

夕張国際学生映画祭2008

「少年少女」が日本一

「夕張国際学生映画祭2008」が22日から3日間、市民泊るほか、パーティーなどを開いて市民との交流も図る。参加費はすべて無料。問い合わせは夕張映画社(☎0123・52・0660)へ。

映画118作品の中から、上位入賞した8作品を上映。日本一に、東京都在住で専門学校ENBOゼミナールの小栗はるひさん(23)監督の「少年少女」を選んだ。

23日以降は、学生ショートフィルムAWARD、国際学生映画AWARDなどが開かれる。また、地元の夕張市立緑陽中、道立夕張高の生徒が制作した映画も上映される。

学生映画祭は、昨年続いて2回目。札幌、東京の学生らも含め、約30人のスタッフが準備を進めてきた。期間中は学生監督、スタッフらが市内の約20軒に